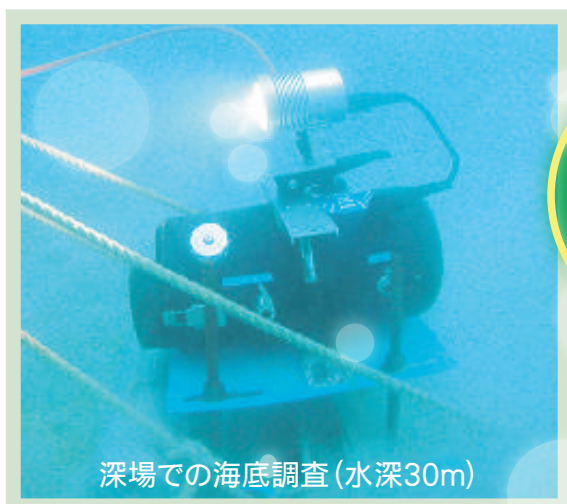


# 自動曳航撮影システム

有線方式の撮影であるため船上で撮影を確認・記録でき、深場の砂泥域の海底を広範囲にわたり、安全性に優れかつ低コストで撮影できます。

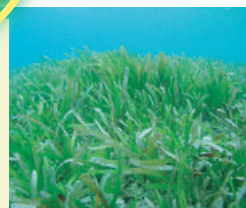
## ■特長



深場での海底調査 (水深30m)



熱帯性海草藻場調査 (水深5m)



### 1. 深場を広範囲に撮影可能

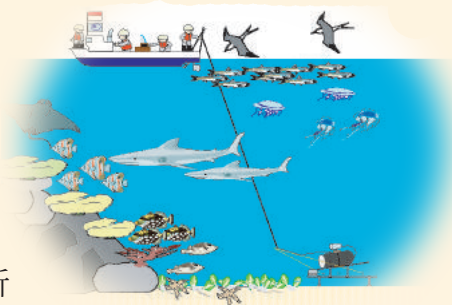
- 水深60mまでの砂泥質海底を撮影
- 船での曳航による、測線連続撮影
- 計測機器の搭載により、底層の環境データを取得

### 2. 有線方式の撮影システム

- 船上で撮影を確認・記録
- GPSの併用により、撮影位置を再現
- 撮影記録から底生生物の定量的な生息分布を解析

### 3. 安全性に優れた低コストでの撮影

- ダイバーの減圧症が回避でき、安全に撮影
- 長時間・低コスト・効率的な撮影



自動曳航撮影システムのイメージ

## ■水中ビデオ自動曳航撮影システムの概要

ソリに搭載した水中ビデオカメラを海底面まで下ろし、GPSで位置出しをしながら約1ノットの速度で曳航して撮影します。船上では、撮影状況をビデオモニターで確認し、デッキで連続記録します。

### ■システムによる調査イメージ



## ■用途及び今後の活用

### 1 深場の砂泥質での広範囲な撮影

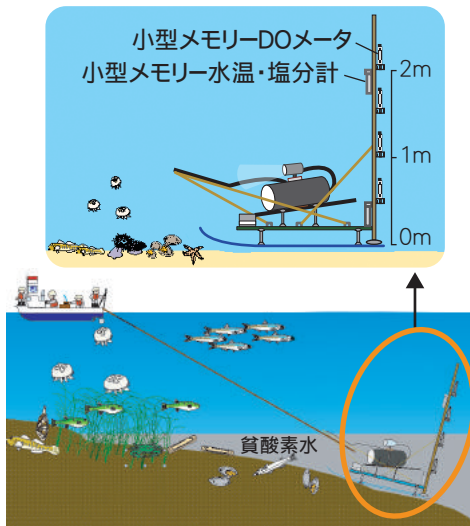
- ・深場に生育する海草類分布調査
- ・海底に堆積した沈木、ごみの分布調査
- ・内湾での底生動植物の定量確認調査

### 2 今後の用途・活用

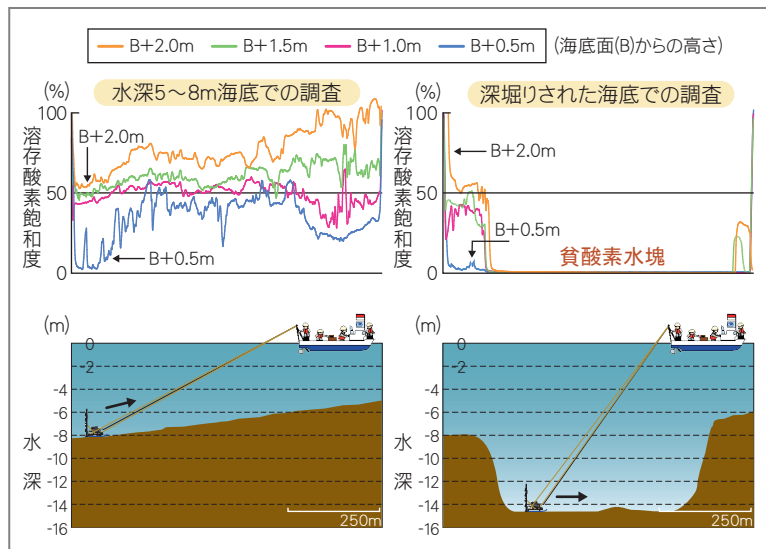
- ・内湾での貧酸素の発生機構と分布範囲調査
- ・観測用計器による水質の広範囲な分布調査
- ・航路浚渫、覆砂事業での海底状況確認調査
- ・危険水域(航路・サメ出没)での潜水調査

### ■貧酸素発生機構調査イメージ

#### <調査イメージ>



#### <調査結果例>



人と地球の未来のために —  
**いであ株式会社**  
<http://ideacon.jp/>



|   |   |                                |                  |
|---|---|--------------------------------|------------------|
| 本 | 社 | 〒154-8585 東京都世田谷区駒沢3-15-1      | TEL:03-4544-7600 |
| 土 | 環 | 〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早瀬2-2-2    | TEL:045-593-7600 |
| 境 | 創 | 〒421-0212 静岡県焼津市利右衛門1334-5     | TEL:054-622-9551 |
| 研 | 究 | 〒559-8519 大阪府大阪市住之江区南港北1-24-22 | TEL:06-7659-2803 |
| 所 | 食 | 〒905-1631 沖縄県名護市字屋我252         | TEL:0980-52-8588 |
| 垂 | 大 | 〒559-8519 大阪府大阪市住之江区南港北1-24-22 | TEL:06-4703-2800 |
| 熱 | 阪 | 〒900-0003 沖縄県那覇市安謝 2-6-19      | TEL:098-868-8884 |
| 帯 | 支 | 支                              |                  |
| 環 | 社 | 札幌・東北・福島・北陸・名古屋・中国・四国・九州       |                  |
| 境 | 支 |                                |                  |
| 研 | 社 |                                |                  |
| 究 | 支 |                                |                  |
| 所 | 店 |                                |                  |